

This is a newsletter from Shinshu University Global Education Center (GEC).
In case this email newsletter is unreadable, please try the online version
http://www.shinshu-u.ac.jp/institution/gec/about/publications/docs/suicnewsletter_vol56.pdf

Vol. 56 2015. 9. 17

信州大学グローバル教育推進センター ニュースレター
Shinshu University Global Education Center (GEC) Newsletter

発行：信州大学グローバル教育推進センター(GEC)
<http://www.shinshu-u.ac.jp/institution/gec/>

[今号の目次]

- * ごあいさつ
- * 最近の出来事
- * 信大NOW No. 94
- * スタッフ近況報告 グローバル教育推進センター特任助教 チュア ミンジー先生
- * 生活ちょっとコラム

■ □
□ ごあいさつ

みなさんこんにちは！

信州松本では厳しい夏を乗り越え、朝晩は過ごしやすい季節になってきました。みなさんは夏休みをどのように過ごされたのでしょうか。

私は、お盆休みを利用して夏の京都へ行ってきました。日本に生まれ育ったにもかかわらず今回がほぼ初めての京都旅でしたが、自転車を借りて、京都市内を縦横無尽に見てまわることができて大満足の旅となりました。

その中でも一番印象的な場所は「船岡温泉」です。創業は大正12年（1923年）で90年以上前に先代が旅館として開業したそうですが、少しずつ改装や増築を重ね文化庁の登録有形文化財にも指定されていて、現在は5代目が受け継いでいるそうです。

京都に行く機会があれば皆さんもぜひ立ち寄ってみてください。

それでは、今日も元気にニュースをお伝えしていきます！

■ □
□ 最近の出来事

★留学生が松本ぼんぼんに参加しました

信州松本の夏といえば、今年第41回を迎えた「松本ぼんぼん」！ このお祭りは、毎年8月の第1土曜日に松本で行われる夏祭りで、留学中に参加した方も思い出深いイベントではないでしょうか。

今年は、8月1日（土）に行われ、多くの留学生たちが松本留学生応援ファミリーの会の連や、国際交流サークル「COWIS」の連に参加し、おそろいのTシャツや、浴衣（ゆかた）、甚平（じんべい）などを着て松本の町を踊り歩きました。

★2015年度春期「グローバル教育推進センター修了発表会」が開催されました

8月5日（水）に、「グローバル教育推進センター修了発表会」が開催されました。

この発表会は、信州大学で半年または1年の留学を終えて帰国する交換留学生、1年の日本語・日本文化研修を終えて帰国する日研究生など、信州大学で学んだ日本語を用いて、自らが関心を持つテーマや故郷、専門などについて発表するものです。

今年の発表会では28名の留学生が、学校生活や食文化の違いなど留学生活を通じて学んだこと、感じたことなど興味深いテーマで発表を行いました。

また信州大学の教職員や留学生チューターをはじめ、一緒に日本語を学んだ留学生、留学中にお世話になった一般市民の方なども参加し、充実した発表会となりました。

★信州大学とポールサバティエトゥールズ第三大学と東京農工大学との学術交流協定を締結

信州大学は平成27年8月3日、フランスのポールサバティエトゥールズ第三大学と東京農工大学との三大学学術交流協定を締結しました。調印式は、和の雰囲気漂う大國魂神社梅竹の間で行われ、ポールサバティエトゥールズ第三大学の学長のほか関係者十数名が出席しました。調印式では、三大学の広範な研究分野を生かした積極的な交流を行うことが確認されました。

詳しくはこちら



<http://www.shinshu-u.ac.jp/institution/gec/news/2015/08/post-4.php#015948>

★ボスニア・ヘルツェゴビナのバニャルカ大学と、学術交流協定を締結

信州大学は平成27年6月26日、ボスニア・ヘルツェゴビナのバニャルカ大学と、学術交流協定を締結しました。バニャルカ大学の学長室で行われた調印式には、バニャルカ大学からは学長、副学長が、信州大学からは田中清グローバル教育推進センター長、金子克美特別特任教授が、その他、両校の関係者10人が出席しました。両大学からの挨拶の後、協定書への調印が行われました。

詳しくはこちら



<http://www.shinshu-u.ac.jp/institution/gec/news/2015/08/post-5.php#065919>



□ 信大NOW No. 94のご案内

信州大学のニュース、歴史や人にまつわる記事、イベントや公開講座の紹介、研究者の研究内容など、信州大学が良くわかる広報誌「信大NOW」最新号の目次を紹介します。

<No. 94>

○Photo. snap2015. 6. 2

国際科学イノベーションセンター開所式

○地球規模の課題に挑む

革新的イノベーション創出のプラットフォーム。

国際科学イノベーションセンター

○革新的な「造水・水循環システム」を構築し、世界の水問題の解決に貢献する

アクア・イノベーション拠点（COI）展示コーナーより

○信州大学カーボン科学研究所「ナノアグリコンソーシアム」

ナノセルロース、ナノカーボンの“ナノ・ナノ複合化”で、革新的な素材を

創り上げる

○ラーニング・コモンズ対応の中央図書館リニューアルオープン！

○平成26年度 環境教育海外研修報告
エネルギーの行方。資源産出国「タイ」で学ぶ環境と資源

○「信州大学地域防災減災センター」発足

○TOPICS

- ・信州大学が参加する、長野県次世代ヘルスケア産業協議会の提案事業が、健康寿命延伸産業創出推進事業の採択候補に！
- ・研究心と豊かな発想から生まれた、“大学の美味しい成果”が一堂に集結！第8回「大学は美味しい！！」フェアに出展！

○TEA TIME NOW①

信州大学×市立長野高校 探求課題の問いをつくるワークショップ

全文は信州大学の公式Webサイト上でデジタルパンフレットとして公開されていますので、ぜひご覧ください。

↓ ↓ ↓
<http://www.shinshu-u.ac.jp/guidance/publication/#publication>

■ □

□ スタッフ近況報告 グローバル教育推進センター特任助教 チュア ミンジー先生

はじめまして。ミンジーと申します。マレーシアから参りました。

4年前、来日したばかり頃の、周りの知り合いから「どうやって英語を勉強すればいいの？」などの質問をよく受けました。私の答えは「勉強だけじゃなくて、毎日楽しく英語を勉強してください。」私にとって、英語の授業は文法とか、いろいろなことを勉強できるけど、毎日強制的に勉強すると難しいし、英語がどんどん嫌になると思います。だから、つまらない英語教科書だけではなく、楽しい勉強方法がいっぱいあります。

先日、派遣学生向けの実践的英語ワークショップを行っていた時、いろいろ楽しく英語を学ぶ方法を紹介しました。例えば、英語の音楽を聞く時、英語の歌詞もちゃんと理解し、歌手と一緒に歌えば、聴解、読解、発音の練習ができます。英語の映画を見る時、まず1回目は映画の内容をわかるように日本語字幕や、日本語吹替で楽しんで、2回目同じ映画を観る時、英語の字幕にすると、読解と聴解の練習になります。3回目は字幕なしにすると、聴解の練習に集中できます。最初は短くて、おもしろい映画やドラマがお勧めです。Youtube等でそういった映画もあるけれど、字幕を調整できるように、DVDセットの購入やレンタルをすると思います。学生の生活に関係がある映画、「Friends」と「Modern Family」は非常にお勧めです。映画で勉強するとネイティブがよく使う英語表現も勉強できます。そして、おもしろい本を読むこともお勧めです。「Harry Potter」は初心者にもお勧めです。他の例では、面白いウェブサイトを見るときか、ゲームをする時、英語字幕にするとか、いろいろ楽しい方法もいいと思います。

■ □

□ 生活ちょっとコラム ～ことわざ「安物買いの銭失い」～

ことわざといっても沢山ありますが、今回は「安物買いの銭失い（やすものがいのぜにうしない）」について触れてみたいと思います。

意味は、安いものを買って得をしたように思っても、品が悪く何度も買い換えることになり、結局は損をしてしまうこと。

この意味を考えると、皆さんも少なからず心当たりがあるのではないのでしょうか？ネットショッピングや低価格の均一ショップが増えたことで、つい目先の安価な価格で判断し買ってはみたものの、すぐに飽きてしまったり、壊れた経験はありませんか？

もちろん、低価格でも優れたものも沢山ありますが、良質であるために高価なもの、日本の伝統工芸

